

西城市民病院で 糖尿病の 栄養指導

西城市民病院 ☎0824-82-2611



待ち時間を利用

西城市民病院は、生活習慣病の予防やメタボリック症候群の早期発見に力を入れています。

今年度の新しい取り組みとして、糖尿病患者を対象に検査の待ち時間を利用して、30分程度の糖尿病栄養指導を行っています。

この栄養指導を取り入れることにより、患者自身が病氣と闘っていきこうという意識をより一層高めることにつながっています。

糖尿病の専門である上田晶子医師は「今は6人に1人は、糖尿病と言われています。糖尿病の合併症が進まないよう、早期発見・早期治療が重要です」と、話しています。

この糖尿病の栄養指導は、予約制で第1・第3金曜日以外の平日（休診日は除く）9時から11時までの30分単位で実施しています。詳しくは西城市民病院内科へお問い合わせください。

呼吸器疾患の患者を支援

呼吸器専門外来は、日ご

ろ、在宅で酸素を使って療養をされている患者を対象に、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・栄養士が包括的にかかわり、病院全体として支援する体制を整えています。

ビデオ学習のほか、在宅酸素療法を受けている患者やその家族に、野外に出て自然の中で新鮮な空気を十分に吸ってもらい、交流を図りながら、腹式呼吸の訓練や体操を取り入れた楽しい活動に取り組んでいます。

呼吸器疾患の専門である塩見桂史医師は「睡眠時無呼吸症候群、慢性呼吸器不全の検査・治療も積極的に取り組んでいます。いびきがひどい方、息切れ、せき、たんなどの症状がある方は、一人で悩まずに気軽に受診してください」と話しています。

西城市民病院は、夜間・休日を問わず、24時間体制で診療にあたっています。夜間・休日に来院される時は、事前にご連絡ください。

補助犬（盲導犬）の申請は

8/24(金)まで

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210



広島県視覚障害者団体連合会は、視覚障害で1級または2級の身体障害者手帳所持者の方を対象に、補助犬（盲導犬）を給付します。給付頭数は県内で1頭です。

給付候補者となるためには、次の要件を満たすことが必要です。

- ・就労などにより、社会参加の効果があると認められること。

- ・本人または世帯の所得税額が一定以下であること。
- ・盲導犬を適切に飼育できると認められること。

その他、連合会が定めた基準を満たすことが必要です。詳しくは、広島県視覚障害者団体連合会 ☎(082)290-2320までお問い合わせください。

※申請書類は社会福祉課障害者福祉係にもありますので、ご希望の方はご連絡ください。